

要望書

「はりまの成長なくして日本の成長なし」

播磨臨海地域道路の早期実現を！



播磨臨海地域道路整備促進大会（高砂大会）

開催日時：令和5年7月22日(土)

場 所：じょうとんばホール（高砂市文化会館）

参加人数：約900名



約11万台/日 兵庫県内最多！
渋滞が慢性化する姫路・加古川バイパス



播磨臨海地域の高度ものづくり拠点



投資が続く播磨臨海地域！
バイオマス発電所 2023年稼働予定



外国人観光客数 2019年度に過去最高
世界文化遺産・姫路城

播磨臨海地域道路網協議会
播磨臨海地域道路網建設促進協議会

播磨臨海地域道路の早期実現を！

令和5年

播磨臨海地域道路は、「ひと」・「もの」の流れを抜本的に改善し、「生産性革命」に資する道路です。さらなる民間投資の喚起による安定した雇用の創出など、その実現はストック効果を最大限に發揮させ、将来にわたり当地域の自立・持続的発展に大きく寄与するものです。

「はりまの成長なくして日本の成長なし」、日本の新たな「創造と成長」は、ここ播磨から始まるといつても過言ではなく、播磨の地方創生こそが日本の経済成長を力強く牽引するものと確信しており、そのためには本道路の整備が不可欠です。

当協議会においても、国土交通省や兵庫県と緊密に連携を取りながら、地元企業・地元住民の機運の醸成に最大限の努力を行ってまいりますので、次の事項について格別のご配慮をお願い申し上げます。

＜要望＞

- 一 公共事業、特に道路関係予算総額の安定的かつ持続的な確保
- 一 播磨臨海地域道路の早期事業化及び早期完成に向けた検討
- 一 防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策の計画的な事業推進に必要な予算・財源をこれまでのペースを緩めることなく確保するとともに、対策期間完了後も切れ目無く、国土強靭化の取り組みを進められるよう、国土強靭化実施中期計画を早期に策定し、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること
- 一 高速道路の良好なインフラを持続的に利用するため、料金徴収期間の延長による財源を活用し、適切な維持管理と更新事業、機能強化を着実に進めること
- 一 激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要となる資機材の更なる確保

播磨臨海地域道路網協議会

会長	姫路市長	清元秀泰
副会長	加古川市長	岡田康裕
監事	稻美町長	中山哲郎
監事	播磨町長	中佐伯謙作
理事	神戸市長	久元喜造
理事	明石市長	丸谷聰子
理事	高砂市長	都倉達殊
理事	太子町長	沖沢守彦

播磨臨海地域道路網建設促進協議会

会長	姫路商工会議所 会頭	齋木俊治郎
副会長	明石商工会議所 会頭	柴田充喜
委員	神戸商工会議所 会頭	川崎博也
委員	加古川商工会議所 会頭	釜谷和明
委員	高砂商工会議所 会頭	福島孝一
委員	稻美町商工会 会長	大西和樹
委員	播磨町商工会 会長	平崎泰彦
委員	太子町商工会 会長	柳原富政